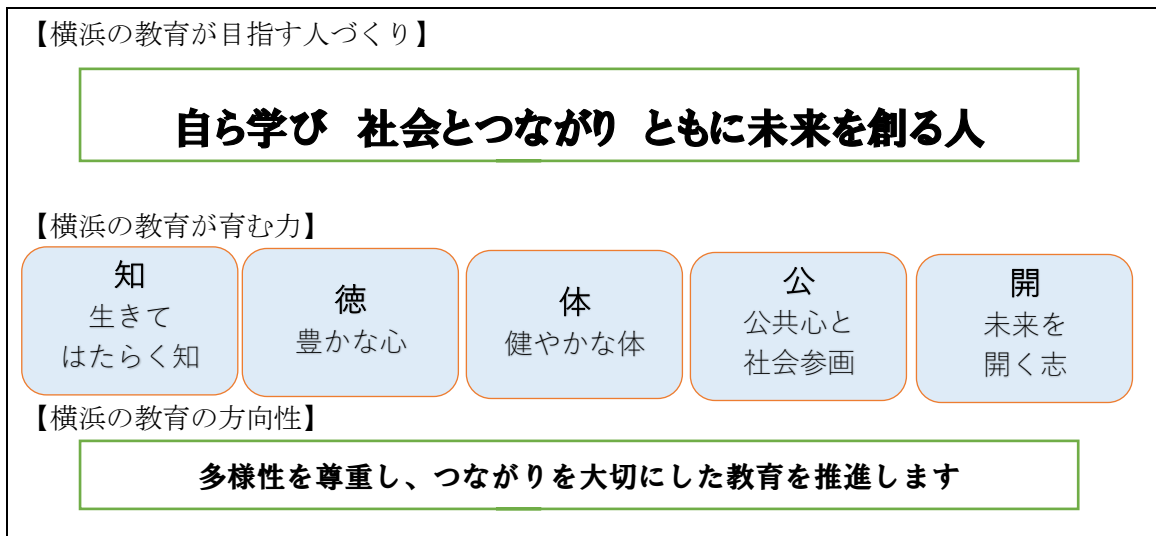


横浜市立小学校で育てる未来を担う“横浜の子ども”の姿

横浜市立小学校では、未来を培う“横浜の子ども”の姿を実現するため、学習指導要領の理念や横浜市全体の考えを踏まえ、育成を目指す資質・能力を明確にしたり、横浜の特色である多様性を踏まえた「つながり」のある教育計画を作成したりすることで、横浜らしい教育課程を各校で創造することとなっています。

(1) 「横浜教育ビジョン 2030」

「横浜教育ビジョン 2030」素案では、学習指導要領の考え方を踏まえ、2030年頃の未来の社会を見据えた教育の在り方を「横浜の教育が目指す人づくり」「横浜の教育が育む力」「横浜の教育の方向性」の構成で示しています。



(2) 浦島小学校の児童に育てたい力

「横浜教育ビジョン 2030」を受け、学校教育目標や「9年間で育てる子ども像」に照らして、浦島小学校の子ども達に身につけさせたい力を2つに重点化しました。

自分づくりに関する力

話し手が何を伝えようとしているのか、理解しながら聞く力や、相手が理解できているか確認しながら話す力などを高めることでコミュニケーション力の向上を図れると考えます。

また、自分のよさや強みを理解し（言えて）、活動に生かそうとしたり、他者の長所も短所も含めて互いのことを認め合うことができたりすることで自己肯定感を高めることができると考えます。

課題を解決する力

提示された問題に対して課題意識をもつ⇒いくつかのものから、よりよいものを選択できる⇒導かれた答えの根拠が分かる⇒新しい課題を見いだす。

というように、「自分自身で」「他者と協働して」課題を解決する力を教科の学習・生活科・総合的な学習の時間等を中心に高めていきたいと考えます。

※次ページに「浦島小学校の児童に育てたい力」のイメージ図を記載しています。

「浦島小学校の児童に育てたい力」イメージ図

浦島丘中学校ブロック9年間で育てる子ども像

人とつながりを大切にし、ねばり強く社会を生きぬく子

中学校

多くの文化や人との関わり、共生していき、想いをもつ

自分のよさや役割に気付き、社会に貢献する

豊かにする社会性
人とのつながりを大切に
創造力と発信力

社会的な問題を「正しく」認識する

粘り強く学び、主体的に問題を解決する

浦島小学校教育目標 「自ら学ぶ子」

学び続ける子

自ら進んで学習に取り組み、見方・考え方を働かせ、友達と協働して解決に向かって学び続ける子を育てます

共に生きる子

多様な人とかかわりを通して思いやりの心を育み、自分や相手を大切にすることを育てます

健やかな子

自分の体や心に関心をもち、健康的な生活を送ろうとする子を育てます。

浦島の子

地域の材に学びながら地域に愛着をもち、地域に進んで関わろうとする子を育てます

未来を創る子

多様な人とのコミュニケーションを通して視野を広げ、持続可能な社会の創造に向け行動しようとする子を育てます。

自分づくりに関する力

自己肯定感

コミュニケーション力

自分づくりに関する力

課題解決力

自分自身で/他者と協働して

学びの持続性

目標の設定

深める

振り返り

【自己評価力】

互いの考えの相違点や共通点を考えながら合意点を見つけて話し合う

他者と協働したり、他者の強みを生かしたりして活動することでより活動が充実することがわかる

協働的に解決策を見出し、実行する

試行錯誤し、追究する

解決策を実行する

実践(解決・追究)

【自立/協働解決力】

短所や長所も含めて互いを認め合うことができる

小グループの中で互いの意見の相違点を考えながら意見を交換することができる

情報を集める・整理する

解決策を探す

見通しをもつ

解決方法の決定

学習計画の作成

状況を正しく判断する

課題を認識する

願いをもつ

自分や友達のよさを見つけることができる

ペアや小グループで、必要な事柄を選んで、話すことができる

好奇心(意欲)をもつ

課題への気づき

課題の発見

【問題発見力】

高学年

中学年

低学年

行事・特別活動・道徳科等

教科の学習・生活科・総合的な学習の時間等